

〈佐呂間町民憲章〉

仕事に誇りをもち
 楽しく豊かなまちをつくります

61.11



来年はあなたも ぜひ行つて見ては!!

広報九月号で啓生の武田温友さんと知来の中原眞知子さんがパーマ市を訪問したことをお知らせしましたが、このたびパーマ市へ行つた感想を述べていただきます。

パーマ市を訪問して

武田 温友

成田空港からアンカレッジ空港までの約七時間の旅を終え、空港のロビーでパーマ市長さんをはじめとする数名の出向かえを受けた時から、ただただ、夢のような日々が始まりました。

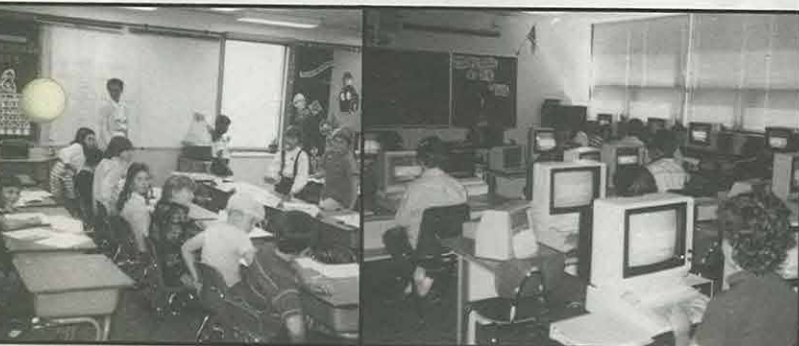
私達がパーマ市を訪問したのは、八月二十七日から九月六日までの十一日間で、その間、昨年佐呂間町を訪れたナンシー・マイケルソンさん宅、ハム無線で姉妹都市締結のきっかけともなったエドワードホームズさん宅など四軒の家にお世話になりました。

私はあまり英会話に自身がなく、不安をつのらせていたのですが、パーマ市の人々が皆とても親切で気さくな人であったので、その不安もすぐに吹き飛びとても快適な日々を過ごすことができました。私達は老人ホーム、図書館、学校、病院などたくさんさんの施設を見学しましたがすべて色鮮やかな新しい建物で、コンピューターを多く取り入れており、パーマ市がこれから益々発展をとげる街であることを感じました。学校においては、ひとクラス二十八名の生徒と少

なく、小学生からコンピューターの学習をしているのに驚きました。

そして、私達は幸運にもアラスカ州博覧会を見物することができました。この博覧会は毎年パーマ市の効外で十日間に亘って開催されており、家畜、手芸品、ケーキなどの品評会や、ゲームコーナー、遊園地などがあり、アラスカに住む人々の生活全般に亘る祭典というふうなものでした。ここではごく日常的な物にアイデアをこらし、作品からは生活のぬくもり、自分達の生活に誇りを持って生きているアラスカの人々のあたたかさを感じることができました。十一日間のすべてを紹介できないのが残念ですが、何かの機会があればパーマ市について私

姉妹都市パーマ市を訪れて



(小学校の授業風景)

(中学校の授業風景)

市 内)



(パ — マ

の感じたことを紹介していき
たいと思います。

最後に、多くの方がパーマ
市を訪れ、又、佐呂間へ来たパー

アラスカの心はあつたかだった

中原 真知子

八月二十七日午前、アンカレ
ッジ空港はどんよりと曇空、遠

くに見える針葉樹の山並と、す
でに紅葉した木々がアラスカに
来たという感を強めた。市長さ
んを初めとする十人程のパーマ
の人は、私達を見つけると『
ようこそパーマへ』というたれ
幕を広げ、やさしい笑顔で迎え
てくれた。(笑顔しか理解でき
なかった。)カタコト英語で挨拶
を終え、やっと私達の緊張も少
しおさまった。

ハイウェイを北へ、車で一時
間走ると、姉妹都市パーマに着
く。小学校、中学校など公共の
建物を含め、一階が半地下にな
っている家が目立ち、アラスカ
の冬の寒さを思わせた。荷物を
置き一息つくと、さっそくパー
マ滞在十一日間の日程表が渡さ

マ市の人々と接することにより
姉妹都市交流が益々深まり、さ
らには世界平和へとつながる国
際交流の場となればとてもすば

れ、その日の目的地、アラスカ
フェア会場へと向かった。

この日を含め私達は、二日間
アラスカフェアを見て回った
が、そこはアラスカの人々の暮
しが全て盛り込まれている大収
穫祭であった。アラスカフェア
は、州のお祭り、年に一度
この時期に十日間程パーマで開
催され、アメリカ各地からもた
くさんの観光客がおとずれる。
アヒル、うさぎ、牛など家畜の
品評会では、子供達が慣れた手
つきで世話をしており、賞を取
った家畜には大きなリボンがつ
けてある。

アラスカの夏の日照時間の長
さは、最高二十時間にもなり、
植物の異常成育をもたらす。大
きな野菜の品評会場では、持ち
寄った野菜がメジャーではから

らしいことであると感じたこと
を述べて、生涯忘れることので
きないパーマ市訪問の感想とし
ます。

れていく。その他洋服、パッチ
ワーク、刺繍などの手芸品、ケ
ーキ、クッキー、ピクルスなど
の食料品が出品されている。展
示されている物は特別な物はな
く生活に密着した物で、それぞ
れ生活を豊かにする為の工夫が
みられる。展示会場の回りでは
ロデオやカーレースが夜遅く
まで(この頃でも九時まで明る
い)行われ、精一杯短い夏を楽
しんでいるようだった。

幼児言葉を駆使して、どうに
か日程を終える頃には、パーマ
を囲む山の頂はうすすらと白く
なりフェア会場もただの牧草
畑となっていた。アラスカの雄
大な自然とパーマの人々のあた
たかい心は今でも忘れられない



(たくさんの人が訪ずれる)
アラスカフェア

(姉妹都市記念碑の前で)

(町からのおみやげ、鯉のぼりを手に)
するカーテ市長

カナダの雄大な大地を視察して

佐呂間町助役 岸 本 勲

今回、北海道町村会第三次カナダ生活環境視察団の一員として二週間に亘るカナダ視察をさせていただきました。視察箇所

の主なるところは、バンクーバー、エドモントン、ジャスパー、パンフ、カルガリー、ウイニペグ、トロントです。日本の二十七倍というその広大さを目の当りに見て先づ驚嘆しましたが、見るもの聞くもの総てが参考になり大変よい勉強になりました。視察きた総てについて記述したいのですが限られた紙面のため概要について記述します。

八月二十七日、太平洋側の玄関口バンクーバーに成田より八時間三十分、午前十一時（日本時間二十八日午前三時）に到着。少々の時差ボケはあるものの異国にきた緊張感と、市内は折から開催中の万国博覧会の関係もあって大変活気のある情景を見ながら、バスで市内の百六十七メートルのビル、ハーバーハウスに到着。頂上の回転レストランから市内を一望したとき、

その絶景に時差ボケも一遍に解消した。

午後から市内の北西に突き出た半島に海辺の自然を活したスタンレー公園を見学した。自然の景観に原始林が保存され、深山の趣を出し、前は一面芝生で覆われ、その中に咲き乱れる草花は、さながら模様付の絨毯を敷きつめた様な情景、近代都市の近くにある公園とは思えない。この後、プリティツシユコロンビア大学周辺を見学し海岸線を通ると、海辺には日光浴を楽しむ人々を大勢みかけた、『カナダは日中レジャーを楽しむ夜働く人が多い』とのことである。日本の労働に対する考え方と些か違う様である。カナダ国民のおおらかさが窺われる。

翌二十八日は街の中心で、しかも街が全望できる高台の、クイーン・エリザベス公園へ行く。元の石切場を公園に作りあげたもので、前日の公園とは全く対象的である。石切場の岩肌の起伏を活かし、木々や花を植え

た形状配色、その色彩は見事である。

ゴルフ場のグリーンの様に刈込まれた芝生の上には各所にスプリングラーの取付口が施設され、管理も徹底している。大勢の入園者が訪れるが、チリ一つ落ちていない。マナーのよさが窺われる。途中、市内の住宅街は、どの住宅も周囲一面が芝生で、軒下近くに庭木や草花が植えられ、芝生は勿論、庭木の剪定なども行きとどき雑草一本伸びていない。ガイドによると、『カナダではオヤジの役目として週に一度は屋敷回りの手入れや清掃をする』という。途端に日本のおヤジでよかったと思ったが、大いに見習わなければならぬことである。

公園見学を終え海辺のサケ缶詰工場の視察をした。最盛期七百名の従業員が働いているという工場だけあって、船槽から鮭を上げるのもバキュームのパイプで吸い上げ、コンベアーで送り缶詰ができるまで一切が機械処理されている。スジコだけは

全量日本輸出で、漢字で印刷された木箱に詰められていた。

二月から六月まではニシンの加工をしているが、カズノコだけを日本輸出として加工し、魚は釣りの餌に使うという。水産資源も豊富な国である。輸入スジコやカズノコの安い原因が理解できる。午後から鮭の皮を加工しているという皮革工場を



(色彩あざやかなクイーンエリザベス公園)

訪れたが、鮭の皮と併せて牛の胃袋の加工も行っていた。まだ試行的段階とのことがあったが、ナイスイデアである。若者が意欲的に誇りをもって取組んでいた。

八月二十九日はカナダ機で二時間二十五分、エドモントンへ到着、時差一時間とのことでした。

計を進めたが、日本の縦長の国では考えられないことである。アルバーター州政府広報部長の出迎えを受け州政府を表敬訪問した。

十字形の州議事堂はギリシヤ様式の円天井と正門で、何処となく威厳のある建物、正面広場は素晴らしい公園である。この議事堂は自由公開であることが特徴とのこと、羨しい限りである。

その後、市役所、日本総領事館を表敬訪問したが、市周辺は見渡す限りの大平原、石油、天然ガスの生産地とのこと。夕方広報部長夫妻を招待し、街より十キロほどの郊外にある世界一大きいというショッピングセンターでの夕食会、商店数が五百店、劇場十一、スケートリンク大規模遊園地など総て屋内にある。駐車場も三万台のスペースとその大きさに圧倒された。これが出来たことによって都心の商店街は寂れてしまったという。

翌三十日はエドモントン近郊の酪農家を視察したが、大きいサイロが建ち並び、その規模の大きさが窺われる。面積四百八十五ヘクタール、乳牛三百頭（うち搾乳牛百三十頭）、超大型サイロ五本、一度に二十頭搾乳可能なミルク室、そして搾乳は

電算管理している。次の農家は面積三百二十三ヘクタール、乳牛百七十頭（うち搾乳牛五十六頭）、肉牛八十頭とのこと。どちらもドイツ系三世とのことであるが、国や州、市などの自治体からの援助はアテにせず自力で経営しているという。農業機械も「農閑期に自分で整備している」と、大きな修理庫があった。カナダの農家は広野の一軒家でも水洗トイレや水道が完備している。

屋敷一面芝生を刈り込み、その一角にカナダ国旗が翻っていたのが印象的であった。

午後は老人福祉施設二箇所を視察したが経費老人ホームと特別養護老人ホーム（付属病院、老人アパート併設）である。どちらも自由生活を基本として運営がなされ楽しい老後を送っている様であった。施設は立派でアパートは一ルーム、二ルーム独身部屋の三種あり、又、ベツトもダブル、シングル共に設備されている。双方の施設共に臭気など全くないだけに清潔さが保たれている。

八月三十一日、今日はCN鉄道でロッキーマウンテンへ行く日である。心弾ませて駅へ行ったが、列車の遅れるのは珍しいことで

はなく、何時出発できるか判らないという。急遽バスに変更し一路ジャスパーへ向う。途中のハイウェイは平原に二本の直線が果てしなく続き先が見えない道路巾が広いうえに沿線の林や畑の際まで草が刈られ、何キロかに一つの道路標識以外何もない。立体交差も橋もなく、滑走路にでも使えそうである。百キ



（広大な緑の敷地に点本するコテージ）

ロも走ったであろうか、沿線一帯はエゾ松、グイ松、アスペンポプラ（白楊）の密生樹海が平原に続き、ジャスパーに近づくに連れ、ロッジ・ポール・パイオンやエゾ松の樹海に変わる。いつまでも続いた平原が突如として終り途端にそそり立つ山並みが行く手を遮る。その地形変化のコントラストの烈しきは、旨く

表現できないが、濃緑に包まれた針葉樹帯の上に灰白色の岩肌が峨々と青空を背景に延々と連っている。山あいの清流は時として岩や崖に阻まれ湖となって山々を映し出している。正に絶景である。ジャスパー手前の道端に野生羊の出ているのを見た人が近づいているのに逃げようともせず悠々と草を食べているが、こゝで運転手が教えてくれたことは「カナダでは野生動物に餌を与えること、野生植物を損傷すること、ゴミを捨てること」が厳しく禁じられている」とのことであった。自然に対する

カナダの保護は大変手厚く、またタバコの吸殻や空缶、紙屑などにも細心の注意が払われている。どこかの国の様に行楽の果て、ゴミの山が築かれていたり道端に空缶が光っている様な光景はまず見ることがない。他人に迷惑をかけまいとする心構えを身につけているのであろう。

見習いたいものである。この日ジャスパー・パーク・ロッジに宿泊したが、ロッキーマウンテンのリゾートホテル、広大な緑の敷地内に木造のコテージが点在するが、芝生と樹林の間のしよう酒な独立したコテージである南には湖が広がり、その向うに氷雪を纏った山々が聳える情景

は素晴らしいの一語につきる。

九月一日、ジャスパーからバンフまで世界的なカナデアンロッキーマウンテンの残念なことに朝方小雨がぱらつき聳えた山々の頂きは霞に覆われ、全景を望むことはできなかったが太古に太平洋の海底水成岩が隆起してできた山塊を、氷河がけずり出来たという山々は、無気味なほどに険しい岩山で、北海道の山のイメージとは可成り違う。



（大規模経営の象徴ともいえる大型サイロ）

又、山裾の樹林は場所的に一定の樹高である。その原因はロッキーマウンテンで発生する山火事は年間二千件といわれ、山火事発生後再生する樹木は一斉に発芽するため一定の高さとなるという。

自然発火が大半とのことであるが、広大な地域だけにその発生件数の多いのに驚く。途中アサバスカ急流、コロンビア大氷原ペイトー湖、カナデアンロッキーマウンテンの美しさを誇るレークルーイズなど主なる箇所を眺望したが、いずれの場所も自然保護第一主義、ペイトー湖などでは山道に一本の枯損木が出来てもその脇に代りの木が植えてあるという手厚い保護の仕方であった。バンフまで七時間以上も走り続けたハイウェイも人工的に造った不自然さはなく、むしろ自然を引き立て、いる様な感じさせた。それはガードレールや標識など、やたらに施設されていないからであらう。

翌二日、カナダスキー州立公園内の身障者福祉施設や二年後オリンピックが開催されるナキスカスキー場、そしてゴルフ場などを見学したが、国立公園も変らぬ景観、たゞ道路は一車線である。この道路の沿線に延々と牧場が張られていた。野生動物を交通事故から保護する柵とのことである。それから間もなく大きなムース二頭が姿を現わした。州立公園の一角に身障者レジャー用施設がある。樹林の中に点在するこの施設は、特に

キャンプのできない身障者が利用するロッジで、身障者用厨房や浴室も設備され各種車椅子も備えつけている。野外にはピクニックの場所もあり、駐車場には厳寒期、車の始動のためのコンセントまで設備されている。散策路は樹間から湖や山々が美しく眺められ自然が満喫できる。午後からカルガリー手前のコックレーン町を視察したが、その一つにソーラーシステムやヒートポンプを採用し、更に窓下まで盛土した小学校を見た。カ



(コックレーン町のログハウス製作工場)

ナダの様にエネルギー資源の豊富な国でもこの様に工夫をこらし省エネに努めている。又、教室内の照明は児童の目に及ぼす影響を考慮し、反射光の施設がなされ、玄関等の装飾には全く

金をかけていないのが目についた。一方ログハウスの製作工場を視察したが、一本の丸太が十七メートル、末口三十センチも的大木を使つての製作である。流石に資源の豊富な国と羨しい限りであったが反面誠に不経済な気がし、また作業もチェーンソーとオノだけで造る原始的なものの、自然味を出すにしても一考を要するものがあつた。

この日の夕食は千六百ヘクタールもの放牧地に七百頭の肉牛を飼育している牧場で野外夕食会が開かれ歓待を受けたが、この様な広大な放牧地で道路をはさむ箇所は各所にコルゲートパイプで牛の横断用トンネルが設けられている。

翌三日、カルガリーよりウイニペグへ空路二時間十五分、ここでも時差一時間で時計を進める。空からの大地は真四角に区画割りされ山一つない大平原、カナダの穀倉地帯である。

この日は農務省や小麦局を訪問し、その後小麦精選貯蔵所や小麦農家を視察したが、一農家で二千ヘクタール耕作しているというこの農家は農繁期でも八名で作業を行うという。耕地の三分の二が所有地で他は借地とのことであるが、農業経営に對

する国や州などからの援助は矢張りなく、自らを企業と考え独自の経営に努力しているとのことであり、農場主の妻が一室を占めて緻密な経理をしており披露してくれた。

翌四日は更に東のトロントへ空路三時間、またまた時差一時間である。トロントはカナダ最大の都市、世界一高いCNタワー五百五十三メートルを眺めながらオンタリオ湖上に三十六ヘクタールの広さをもつて人工的に造られたレクリエーション施設を見学したが、八百席の丸屋根映画劇上や、八千人収容の屋外円型劇場をはじめ、五つの補助劇場もあり、子供の国、運河船、外輪船と、よくぞ湖上にこの様な大規模な施設を造つたものと感心するばかりである。

九月五日はいよいよカナダ最終の日である。朝方オンタリオ州議事堂を見学したが、議事堂前の広場は素晴らしい芝生の中に花壇がつくられ、草花が咲き乱れ、朝早くから管理人が手入れをしていたが、すぐそばに野生のリスが三匹逃げることもなく遊んでいた。

この日は市教育委員会訪問、市内学校視察をしたが、トロント

の約四十パーセントが第二次大戦後に入国した国民で、その五十パーセントが英語でない国から



(ナイアガラのアメリカ滝前で)

来ている。学校では最低四箇国語(英語、フランス語、ポルトガル語、中国語)は教えているが、放課後に三十箇国語を教えているという。多くの民族で形成されているだけに、教育は言葉の問題がネックの様であつた。しかし、学校施設は素晴らしく児童個々のロッカーも備えられ、学校内に歯科医室まで設けられている。

午後からナイアガラ滝の手前、ナイアガラ・オンザ・レーク市の果樹園を視察した。この果樹園は百四十ヘクタールに、モモ、ナシ、プラム、ぶどう、リンゴ、サクランボなどが作ら

れているが、大量生産で袋かけや摘果はしておらず良質なものである。品種改良も遅れている様であつた。収穫は機械で揺り落すという、主として加工用で、近くにワイン工場があつた。最後にナイアガラ滝を見学した。世界最大の滝だけあつてその壮大さは勿論であるが、滝の周辺一帯を色とりどりの花や植え込みで、美しい公園に仕上げた大なる滝にマッチした景観をつくり上げているのは素晴らしい

以上、カナダ視察の概要であるが、雄大な大地に多種民族で形成される国の人々が、それぞれの立場でその責任を重んじ義務やきまりを忠実に守つて、よき環境を保ちつゝ、着々と活力ある国づくりを進めていることに敬服する。帰途ロサンゼルスとメキシコのティファナに立寄つたが、カナダとは全く別な印象を受けた。お国柄のせいであらうか。ともあれ我が国もひとつとではありません。

今回のカナダでえた貴重な体験を今後の明るく住みよい町づくりに大いに役立てたいと心をあらたにするものです。

☆~~~~~☆~~~~~☆

ご存知ですか？

保険料の追納制度

国民年金の加入者は、必ず保険料を納付しなければなりません。が、経済的な理由（風水害、火災等の場合、または失業等で市町村民税が課税されない場合）などで納付が困難なときには、保険料の免除を受けることができます。ただし、この免除を受けた期間は、将来、年金額を計算するときには、保険料を納めた場合の三分の一の額となります。

豊かな老後を築くためにも、将来の生活設計の中に追納制度の活用を組み入れ、一ヶ月分でも二ヶ月分でも、より多く追納されるようおすすしめします。詳しくは、役場年金係でおたずねください。

サラリーマンの

奥さんは届出を

忘れずに！

国民年金

しかし、免除を受けた期間については、その後、所得が回復したときに十年前までさかのぼって保険料を納めることができる「追納制度」があります。

追納した期間は、年金額の計算のときに、保険料を納めた場合と同じ計算になります。

今年四月からスタートした新年金制度では、厚生年金や共済組合に加入しているご主人に扶養されている奥さんは「第三号被保険者」と呼ばれ国民年金にすべて加入することになります。

第三号被保険者は、保険料を個別に納めなくても年金を受けられることができますが、市町村役場の年金係へ届け出をすることが義務づけられています。

該当する方で、まだ届け出をしていない方は、役場年金係に備え付けてある用紙で手続きを

してください。
届け出を忘れずと、将来年金を受けられないこともありま
すのでご注意ください。



国民年金保険料の

納め忘れは

ありませんか

国民年金保険料の納め忘れはありませんか。お手元の納付書をお確かめください。

納付期限までに保険料を納めていませんと、不幸にして病気やケガで障害者となったときには障害基礎年金が、また、万が一ご主人に先立たれたときには遺族基礎年金が、それぞれ受けられないこととなりますので、保険料は、必ず毎月末日までに納めるようにしましょう。

税のしるべ

●年末調整

サラリーマンの給与についての所得税は、毎月の給料やボーナスから源泉徴収されることになっています。しかし、毎月源泉徴収された所得税の一年間の合計額と、その年の給与総額に対する正規の年税額とは一致しないのが普通です。

このため、その年最後の給料やボーナスが支払われるときには、過不足額の精算が必要となります。この精算手続を「年末調整」と呼んでいます。したがって、サラリーマンにとつてこの年末調整は、確定申告に代わる大切な手続であるといえます。次のような場合には、早めに勤務先へ所定の書類を提出してください。

◆扶養親族などに異動があった場合：「給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」

◆本人が今年中に支払った国民年金の保険料、生命保険料、損害保険料などがある場合：「保険料控除申告書」

◆五十九年分、または六十年分の確定申告で住宅取得控除を

受けた場合：「住宅取得控除申告書」及び税務署から送られた「住宅取得控除証明書」

なお、サラリーマンであつても、給与の収入金額が一千五百万円を超える場合や、給与所得及び退職所得以外の所得が二十万円を超える場合などは確定申告をしなければなりません。また雑損控除や医療費控除、今年初めて住宅取得（特別）控除の適用を受けようとする場合などは、確定申告をすると源泉徴収された所得税が還付されます。

今月の納税は

国民健康保険税 (第3期) です

＜忘れずに納めましょう＞

議会のうごき

第六回 臨時町議会

第八回臨時町議会が十月十八日開会され、予算などが議決されました。

予 算

●昭和六十一年度佐呂間町一般会計補正予算(第八号)

原案可決
一千三百十万三千円が追加され、予算の総額が四十一億五千五百四十三万二千円になりました。

主な補正額(千円以下繰上げ)

(才入)

・前年度繰越金

一千三百十万円

(才出)

・ボーリング調査委託料

二百万円

・と場特別会計繰出金

一千百十万円

●昭和六十一年度佐呂間町と場特別会計補正予算(第二号)

原案可決

九百四十三万六千円が追加され、予算の総額が六千四百四十四万九千円になりました。

主な補正額(千円以下繰上げ)

(才入)

・屠殺解体手数料

△百六十七万円

・一般会計繰入金

一千百十万円

(才出)

・と畜場増改築工事

九百五十四万円

報 告

★産業建設常任委員会

●佐呂間町道路線の認定について

原案可決

昭和六十一年第五回臨時町議会において、本委員会に付託の本件は、慎重審議を行った結果原案可決の決定報告があり承認されました。

一、認定する路線

・富武士零号道路

起 点 富武士七五二一

終 点 富武士七五二一七

総延長 一二九m

意 見 書

●人事院勧告完全実施に関する意見書

提出議員 室井、為広、香川

議員

決 議

●佐呂間ゴルフ場(仮称)の誘致に関する要望決議書

提出議員 為広、船木、林、香川、室井、惣田

議員 原案可決

議員

町政日誌

10月	産業建設常任委員会第十七回老人研修会及び第十二回高令者スポーツ大会
4日	歩け歩け運動
5日	運輸免許証更新新時講習会
10日	第五回サロマ湖駅伝競争大会
13日	ほう賞諮問委員会
14日	例月出納検査
14日	昭和六十年度決算監査
17日	寿大学
17日	選挙管理委員会
26日	佐呂間青年団交通安全街頭啓発
27日	総務財政常任委員会
31日	昭和六十年度決算監査講評



☆議会各委員会の動向(7月～9月)☆

7月
15日 議会運営特別委員会
(審議内容) 第四回臨時議会
運営について
17日～19日 社会文教常任委
員会道内優良町村行政視察
(視察町村) 足寄町、浦幌町
(視察項目) 国民健康保険及
び老人保健関係、環境衛生に
ついて
21日～23日 産業建設常任委
員会道内優良町村行政視察
(視察町村) 池田町、穂別町
(視察項目) 食肉センター及
び飼育センターについて、野
菜等と肉牛の複合経営につい
て。

8月
4日 産業建設常任委員会
付託案件審議
(審議内容) キムマネップ観光
棧橋設置工事助成について他
三件
8日 観光問題調査特別委員
会視察
(視察町村) 上湧別町、湧別
町、常呂町
(視察項目) 観光開発に対す
る取り組みについて
11日 産業建設・総務財政委
連合審査 付託案件審議
(審議内容) 町内物産展示即
売場等に対する助成について
他一件
30日 議会運営特別委員会

(審議内容) 第五回臨時議会
運営について
9月
1日 観光問題調査特別委員
会
(審議内容) 観光問題につい
て
2日 産業建設常任委員会
(審議内容) 町内物産展示即
売場等に対する助成について
他二件
3日～5日 総務財政常任委
員会道内優良町村行政視察
(視察町村) 風連町、月形町
(視察項目) 行政改革の取り
組み、町有財産の管理につい
て。

13日 産業建設常任委員会
付託案件審議
(審議内容) 佐呂間町道路線
の認認について
16日・17日 議会運営特別委
員会
(審議内容) 第三回定例議会
運営について
18日 産業建設・観光問題調
査委連合審査 付託案件審議
(審議内容) 佐呂間町道路線
の認認について
24日 観光問題調査特別委員
会
(審議内容) 観光問題につい
て

一般質問

九月十七日、十八日に開かれた第三回定例町議
会において三名の議員が質問をしました。
そのあらましは次のとおりです。

行政

★町花・町木及び町 歌の普及について

○福田議員

昭和五十九年九月に町花、町
木が制定され、以来二ケ年を経
過しておりますが、残念ながら
これが町民の間に理解され普及
されたとは思われません。
町民憲章の推進、実践化の点

からも

①町花、町木の苗木を住民に配
布する計画を立てる事は出来な
いか。

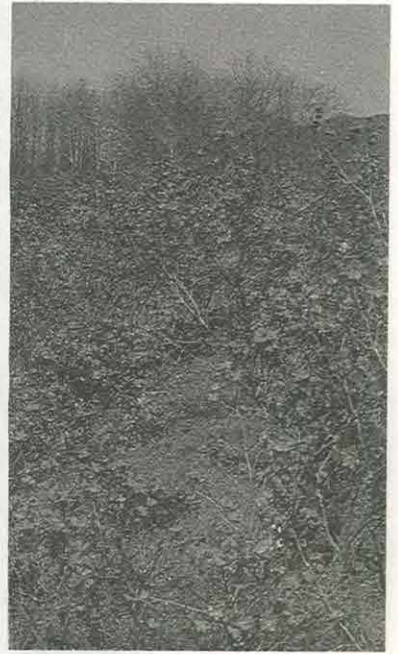
②町の公共施設周辺にこれらを
十分に植栽すべきであると考え
ますが。

③更に町歌についても、町民憲
章と共に、レコードなり、テー
プ等により家庭に配布する考え
は。

○助役

町花・町木は昭和五十九年、
町歌は昭和二十八年、そして町
民憲章は昭和五十年にそれぞれ
制定されており、町民憲章につ
いては、制定の際に町内の学校
部落、公民館に配布し、又、町
広報にも載せましたが、その他
については町広報にも載せた
だけで具体的な普及活動に努めた
ことはなく、ご指摘のとおりで
ありますが、

①町花のエゾムラサキツツジに
ついては、既に各戸で大きな株
を少なくとも一株は持っている
現状であり、町木のオオバボダ
イジュ(アオジナ)は樹種の関
係から苗木がなく、家庭の庭に
植えるということにもならない
訳ですので、各戸に苗木を配布
するという事は、今のところ
考えておりません。



町花 (エゾムラサキツツジ)



町木 (オオバボダイジュ)

しかし、この町花、町木の普及については、これからも町広報等により普及に努めたいと考えておりますが、特にオオバボダイジュは森林伐採後の切株からの萌芽保育による二次林の育林について普及に努めたいと考えております。

②なお、公共施設周辺には町花町木を植栽し、普及に努めて行きたいと考えておりますが、ただオオバボダイジュというのは土地を選びますので、公園等に適地があれば植えたいと考えております。

③レコード、テープ等の配布については、まだ具体的に調べておりませんが、著作権の問題があるかもしれませんので、そのようなことを含め、色々と検討し、できるなら学校、各部落の公民館等にテープにふきこんだ

ものを配布したいと考えております。

★農業所得税に係る再申告について

○福田議員

八月に全農家を対象に、五十八年度、五十九年度にさかのぼり再申告が課せられ、これに基づき、現在税務当局で精査中、あるいは既に結果が出されたものと思います。

対象者においては種々の思惑で混乱し、又、結論に注目し、更に今後の対応に不安を持っておりますが、現在までの状況は又、この事態をどの様に受け止めているのか。

更に、今後、どのような対応をするのか。

○町長

農業所得の関係の昭和五十八五十九年分の申告の取扱いについて現在、町と農民同盟の方とで作業を進めておりますが、もう少しで資料が整うことになつておりますので該当者とその資料の適確性について協議し、税務署に提出することになろうか

と思います。

農業所得の申告については、農民同盟にも話を致しておりますが、農業所得だけ町職員が行うことにはならない訳で、例えば、このための何らかの組織体を作り、この組織体が申告をお手伝いし、将来的には農業所得についても個人で申告するべきであると考えております。

納税については、自分で正確な申告をすることが原則でありますから、そのような指導を強めて行きたいと考えております

★国道三三三号線の路線変更による一部開通と交通安全について

○千葉(清)議員

栃木線交差点と旧十五号線の直線(牧野、原田、千葉宅前の約六〇〇m)の追越し区間指定についての考え方は。

○企画調査室長

国道三三三号線については、九月二日から一部開通になっており、開発建設部では、道路交通条件上、一応整備されているという判断もあるようですが、

交通安全の確保は重要であり、また、隧道完成後には交通量も多くなると思われますので、今後これら交通規制等の措置の必要性について、警察等と現地を調査の上、充分協議致しまして、必要とあれば、関係機関に対して要請して行きたいと考えております。



(路線が変更になった国道 333号線)

栃木入口の一旦停止の標識については、現地を調査、検討し交通安全確保に努めて行きたいと考えております。

○千葉(清)議員

栃木線との交差点については非常に確認しやすく標識等も普通の交差点以上に配慮しなければならなく、標識も工事以前のように設置し、交差点があると

いうことを解りやすくした方が
大事故につながると思う訳
であります。又、回転灯等でも
良いと思いますが、その辺どう
考えているか再度伺います。

○企画調査室長

栃木の丁の字交差点について
は、現状を調査し、どのような
方法が一番良いのか検討し、対
応させていただきたいと考えて
おります。

農 業

★牛乳の消費拡大対 策について

○福田議員

生乳の需要不振は慢性的とな
り、生産調整は酪農経営に大き
な重圧を加えております。

既に他町村においては公的機
関及び民間団体においても様々
な消費拡大対策を試みている事
を聞いております。

酪農の町である本町において
も、農協あるいは酪農振興会等
々、関係機関連携のもと対策を
講ずる考えは。

例えば、町内で開催される会
議、会合、パーティ等に牛乳の
購入券を配布する事や町内の独
居老人、母子家庭等に対し無償
で配布することは考えられない
か。

○町長

現在、町としては、学校給食
ということでも牛乳だけ全校生徒
に配布しております。

この牛乳消費拡大については
国において今年、酪農対策で酪
農家の負債整理利子補給と共に
予算化されており、今後の推進
のために各町村に委員会を作り
活動して行くことになっており
ます。

それから、牛乳の普及方法に
ついては、国などで色々検討さ
れておりますが、牛乳というの
は、科学がいくらか発達しても作
れない栄養食品でありますから
ただ単に牛乳を飲んで下さいと
いうことではなく、牛乳の栄養
学的な面からの普及啓蒙して行
きたいと考えております。

観 光

★観光行政の推進 について

○上杉議員

観光行政の現在までの推移と
いうことで、

- ① 近隣町村との協調について
 - ② 観光産業の誘致等について
 - ③ 民間協力の今後の具体的な進め方について
 - ④ 町の歴史的な物の展示と町の宣伝の方策について
- 以上、伺います。

○町長

- ① サロマ湖関係三町がそれぞれ特色をいかした計画が望ましいと考えますが、先行している町もありますし、そういう理想的な計画ができるかということについては、いくらか問題があるのではないかと考えております
- ② 一昨年、オホーツクライン観光開発計画が、専門家の調

査を終え、完成しており、それ
らを参考に町の観光基本計画を
作っておりますが、先般、議会の
特別委員会と町の専門委員で
合同会議を行った結果、準備委
員会を設置し、観光開発を具体
的の様に進めて行くか協議を
することになった訳であります
湧別町・上湧別町にしても資
本金二千万円くらいの第三セク
ターを作り、町民が参加して観
光開発を進めている訳でありま
す。

又、町単独でできない大きな
事業についても、企業誘致の下
地となる第三セクターを町民参
加で、早急に作って行く必要が
あるのではないかと考えており
ます。

- ④ 観光客を誘致できるような価値感の高い歴史的な物件があるのかどうか、いささか疑問がある訳であります。現在、商工会等が中心となり、産業会館新築の要望が出てきており、支庁や道と協議を行い財政的にある程度解決がつけば、明年着工したいと考えております。

建設費は一億六・七千万円ぐ
らいになると思いますが、単に
商工会の事務所や会議室を作る
のではなく、例えば、町の物産
展示場、中小企業の相談室など
町の行政或いは産業経済進展の

ために貢献できるようなものを
考えておりますので、まず、施
設の建設について努力したいと
考えております。

○上杉議員

観光開発については、先取り
した発想ということが誠に大事
であり、又、反面今町民が何を
望んでいるかということも考慮
に入れ、町民の憩いの場や子供達
が夢を持てる色々な要素を含ん
だ総合的なものであつて欲しい
と考えますが再度伺います。

○町長

準備委員会としてはまず、項
目を整理し、取り進めたいと考
えております。

項目の中には、町民の憩いの場
や観光経済として町に寄与する
ものもあるのではないかと考え
ております。

教 育

★旧栃木小学校児童低 学年の通学について

○千葉（清）議員

乗用車による下校時の輸送は短期間で中止されるのではないかと父兄の心配がある訳ですが、どの様に考えているのか。

○教育長

教育委員会の方針では確保するというところでありますし、又町理事者の理解も得ておりますので、中止する考えは持っておりません。

衛生

★ごみ処理対策に

ついて

○上杉議員

①埋立方式を継続して、現在の処理場が以後何年投棄可能か、又、その後の埋立用地として適地を検討されているのか。
②末端流水の水質の安全は保たれているのか。

③焼却方式は検討されているのか。

長期展望に立って、その方策の選択は。

○民生課長

①ゴミ処理場は昭和五十七年操業を開始し、処理能力はおよそ八万㎡で、昭和七十二年までのあと十一年利用でることになっております。

現在までに投棄された処理量



（知来ごみ処理場）

については正確に、は握してはおりませんが、ほぼ計画通りに行っているかと判断しております

その後の用地については、まだ考えておりません。

②汚水放流水については、五月から年七回、基準の五項目について森永佐呂間工場で検査を行い、基準に適合した検査結果をいただいております。

飲料水の検査について、下流

農家二戸、年四回ということでありましたが、農家の方の意見もあり、昨年から春、秋二回実施しております。

これは、遠軽保健所において十二項目の検査を行い、基準適合の検査結果をいただいております。

ただ、大腸菌について一部検出されていると指摘されておりますが、これは汚水との関係ではなく、井戸水等を利用しているところはほとんど検出されており、塩素補充などの方法を構じなければならぬと思います

③現在のゴミ処理場についてはまだ十一年ぐらい使えるということで次期のゴミ処理方法については検討しております。

焼却方式については視察調査した結果、焼却炉の耐用年数と維持管理に要する経費を考えますと、かなり経費が高くなると言われており、又、ばい煙、熱処理の問題もあり平坦地を選ばなければならぬと思っております。

○上杉議員

あと十一年程残されていると

いうことでありますが、その時になってからの対応では遅いのではないかと考えており、現段階でそれに代わる場所が他にあるのだからかと憂慮する訳ですが、再度伺います。

○民生課長

先程ご説明したように現在のところ代替地については、考えておりませんが、埋立方式についても年々新しい方式が考えられてきており、今後色々な方法に変って行くだろうということも含め、将来的に検討して行きたいと考えております。

○町長

あと十一年というのは、計画をたてた年度まで十一年あるということであり、したがって、その十一年が伸びるか縮むかということとは、現況を見ながら代替措置を考えていくということになろうかと思っております。

又、埋立方式を継続するのであれば、あの地域にはまだ投棄できる沢があり、浄化場もそのまま使えますし、今、早急に対策を考える必要はないと考えております。

河川

★武士川の管理について

○千葉（清）議員

柳等の雑木が年々大きくなっておりますが、その対策と土木現業所に引き渡しの見通しは、

○産業課長

武士川については、国営直轄明渠排水事業の佐呂間別川上流地区ということで事業が進められており、今年完了予定であります。

完了後、現在の農林水産省から建設省へ引き継ぎされると思いますが、何年頃になるかは明確になっておりません。

雑木の維持補修については、先般、開発の次長と現地を見ましたが、武士川については、昭和五十八、五十九年に土砂上げと柳の伐採は行っております。

又、松浦さんの下流の水路付近については、約二十m補修す

ることです承を得ております。
それから、啓生幹線については、三好さんの所で完了する訳であります、その上流約三百四十mを事業内で行うことも了承を得ております。

オンネルベシベ川についても当初行った所を伐採してもらったことで、話を進めております。

国営明渠は、直轄事業であり受益者の申請で行いますので、引き継ぎが完了するまでの間は町を含めて受益者が管理しなければならぬと考えております

○千葉(清) 議員

柳等の雑木については、武士川上流全線にわたって相当生えており、事務引き継ぎの間、町がそれを除去することは、相当の手間がかかるとしています。

そこで、それぞれの地域の受益者が以前の河川愛護組合のようなものを作り、町もいくらかの予算措置をし、除去させてはどうかと考えますが再度伺います。

○産業課長

土地改良事業で行っている耕水路及び河川については、U字管で行った所を除き、毎年、維持管理を各自治会にお願いし、それに対して、町から二分の一

の補助を行い実施しております。当然、武士川等についても、引き継ぎの間このようにして維持していかなければならないと考えております。

又、これは完了三年後となっておりますが、武士川等は着工年度が早いので、もう一度現地を見て、該当になればやらなければならないのではないかと考えております。

町花・町木を育てましょう

佐呂間町の町花・町木は、昭和五十九年に開基九十周年を記念して制定されております。

町花には、町内各施設や各家庭に多く植栽されて親しみの多いエゾムラサキツツジが、又、町木には、本町が生産地として有名な、オオバボダイジュ(アオジナ)が制定されたものです。

町花は、各家庭に一株くらいは植えられていると思いますが植栽されていないご家庭は、町花として植栽するようにいたします。

又、町木のオオバボダイジュは、苗木もなく庭に植えることは不可能かと思いますが、森林に自生するオオバボダイジュは伐採した切株からは沢山の萌芽が出ます。

この萌芽は成長も早く、他の木を造林するよりも大変有益的です。

アオジナの生産地として、有名であった本町も森林の伐採が進み、又、他樹種の造林によってアオジナ樹林は少なくなつて稀少価値となつてきております

将来ともに佐呂間町がアオジナの生産地として、その名声を高めるためにも、町木であるオオバボダイジュを大切に育てましょう。



町木 (オオバボダイジュ)



町花 (エゾムラサキツツジ)

守っていますか シートベルト

全ての道路での非着用.....

違反点1点

(十一月一日より)



運転者・同乗者も――

十一月一日より一般道路・高速道路を問わず、シートベルトを着用しないで運転した場合、助手席同乗者にシートベルトを着用させないで運転した場合は、運転者に違反点一点がつきます。

運転車は勿論、同乗者も自から進んでシートベルトを着用しましょう。

一般道路でこそ着用を――

シートベルトは高速道路だけと思いませんか。

ところが死亡事故の九十八%が一般道路で起きています。しかも交通事故は運転開始後三十分以内におよそ五十%が発生しています。

乗ったら必ず「カチッ」とシートベルトを着用しましょう。



わずか三秒です――

「面倒だから」「きゆうくつ」「運転がしにくくて」これはシートベルトを着用していない人の言い訳。

ところがこの言い訳はもう通用しません。シートベルトの着用は、わずか三秒ですみます。義務化されたから……違反点がつくから……というのではなく、あなた自身の安全のため、また、あなたの安全意識を形に表わすために必ず着用しましょう。

まだまだ低い着用率――

シートベルトは「命づな」だけではありません。シートベルトには、運転姿勢を正しくする効果もあるのです。正しい運転姿勢を保つことにより疲労の軽減にもなります。

ところがこんな便利なシートベルト、誠に残念なことに本町の着用率は運転者で六十%、助手席ではなんと三十%と管内でも一、二位を競う低い数字なのです。

シートベルトを締めること、それはドライバーとしての努めの第一歩ではないでしょうか。

みんなであつくりよう きれいな環境

佐呂間町は、碧い海と緑の山に囲まれ豊かな自然に恵まれた町です。この美しい町を守り私たちがより快適な生活を営むためには、ごみ問題の解決をさけて通ることは出来ません。それは、ただ家の中や街の路上から目につくごみを取り除いて、見えないようにするのは簡単なことではないのです。この問題

が暮らしにくくなってしまうのです。まず「身近なごみ」について考え一人一人が実践することがよりよい環境の佐呂間町をつくることなのです。

きれいな環境は 家庭から

をつきつめてゆくと、私たちの大切な森の緑や美しい海を守るといった大きなテーマにぶつかるからです。

現在、地球的規模で森林資源が失われつつあり、深刻な問題となっています。常に私たちの生活に欠かすことのできない紙もその原料は木材です。安易に紙くずとして捨てるのではなく古紙のリサイクルとして再利用すれば、大切な森林の命を守ることにつながれるのです。

海や川にごみを捨てれば、美観をそこなうだけでなく、そこにすむ生き物の生活環境に影響を及ぼし、やがては私たち人間

ごみがきちんと処分されているかどうかは、その家庭の「健康」を示すひとつのパロメーターといわれています。紙くずやカップラーメン等の容器などがごみ箱からあふれ出して部屋のあちこちに散り、流し台のコーナーはいつも残飯の山……こんな家庭からは、なんとなく不衛生で不健康な雰囲気がかがえてしまいます。家庭はくつろぎと明日へのエネルギーを生み出す大切な「場所」。清潔で明るい家庭づくりを心がけたいものです。そんな家庭環境をつくり、維

持してゆく主人公はなんといっても主婦。「主婦は家庭の健康管理者」と、よくいわれますように、ごみ処理についても役割は重大です。

まず、自分から安易にごみを出さぬように努め、ご主人や子供にも協力を求めて、家族ぐるみでごみゼロ作戦を展開してくだい。

主婦のきちんとした姿は、家庭生活に反映されることと思えます。

ごみを川や湖に 捨てないでください

町では、網走土木現業所と協力して河川や山林等の不法投棄ごみの整理をしました。

ごみは、定められた捨場以外の場所に投棄すると法により罰せられます。また、自然環境を汚染してしまいます。

ごみは私たちの分身ともいえるものなのです。きちんと処理されるルートにのせる責任は当然ごみを出した人にあるわけです。

定められた収集日、場所、時間帯をきちんと確認し、決して他のところへ無責任に投棄しないようにしましょう。



不当投棄箇所

●一般家庭用ごみ ※知来ごみ処理場

開設日 毎週火、水、木、土
時間 日曜日

●粗大ごみ

※浜佐呂間ごみ処理場

開設日 毎週 木、土曜日
時間 九時～十七時

△浜佐呂間ごみ処理場に一般家庭用ごみが投棄されているのが見受けられますが、これらは知来ごみ処理場を利用してくだい。

△樹木の抜根（廃根、枝条等）は、ごみ処理場へ投棄しないで、自家処理するようお願いいたします。

「ごみステーション（籠）」は「ごみ捨て場」ではありません

町内には、百七十八箇所の「ごみステーション」が設置されています。

指定のごみ収集所は、ほとんどが公道の側です。したがって自分一人ぐらいいはとルール違反のごみ出しをすれば、みんなに迷惑がかかっています。

収集日を守らずに出したばかりに、犬や猫がごみ袋を破ってしまい、道路一面ごみの山、大変不衛生なものです。そんな人にかぎって、収集時の作業員の方のご苦労や隣近所の迷惑には無感心なものです。一人ひとりが声かけあつてごみ処理のルールを守り、きれいな環境で生活できるように協力願います。



収集日のゴミステーション

まちの話題

栄小学校子供銀行

中央表彰受賞

昭和六十一年度優良子ども銀行の中央表彰（大蔵大臣及び日本銀行総裁表彰）を栄小学校の「子供銀行」が管内でただ一校受賞し、十月二十二日、網走支庁で伝達式が行われました。



同校の子供銀行は、昭和二十四年に設立され、それ以来今日まで続けられているもので、毎月一回、月末を預金日と決めて芝弘樹支店長以下、十四名の係員の運営のもと、五十六名の生徒全員が預金をしています。学校では、このような活動を通じ、金銭や物を大切にする考

え方や何事にも継続的に努力する精神と責任感、信頼感を養うことを目的として行っているものです。

伝達式では、芝弘樹支店長と八矢大輔副支店長に、桑島剛網走支庁地方部長から表彰状と記念品が渡されました。

また、農協栄事業所にも親金融機関として感謝状が渡されました。

今後共、こうした活動が続いてほしいものです。

林野火災予防ポスター

最優秀入賞

〜幌岩小 中村紀恵さん〜

広報七月号でお知らせしました「昭和六十一年度林野火災予防ポスター・標語」の本町入選者の中から、全道へ応募してい



ました幌岩小学校六年中村紀恵さんの作品が、小学生ポスターの部で見事最優秀に輝きました。今回の入選は、全道から小学生ポスターの部で三しか入選しなかった中での最優秀に輝いたものです。

十月十五日、網走支庁佐藤林務課長が同校を訪れ、賞状と記念品を伝達致しました。

知来小学校

四点が見事入賞

〜緑化思想賞及

ポスター・作文〜

林野火災予防ポスター・標語と同じく、広報七月号でお知らせしました「昭和六十一年度緑化思想普及ポスター・標語・作文」の本町入選作品の中から、知来小学校の四名の生徒の作品が全道の作品展で見事入賞を果しました。

十月二十二日、町財政課長が同校を訪れ、賞状と記念品を伝達致しました。なお、入選者は次のとおりです。

●ポスターの部

一位 六年 中原志寿恵さん
佳作 六年 北出健太郎君

〃 五年 片平 浩司君

●作文の部

三位 六年 辻岡 博文君

個性的な

バターロール出現

十月四日、町民センターでちびっ子文化教室が開かれ、十五名の小学生が「パンづくり」に挑戦しました。

料理に慣れている参加者が多かったせい講師の説明を聞き手際よく進行し、二時間後にはプロ顔負けのホカホカのバターロールを作り上げました。

子どもたちは作り方の書いたテキストとにらめっこをしながらもみんな真剣な表情で取り組んでいました。今回はオーブンを使わず、どこの家庭にもある台所用品でパンができたので今ごろはきっと参加した子供達にはあたたかいバターロールを作



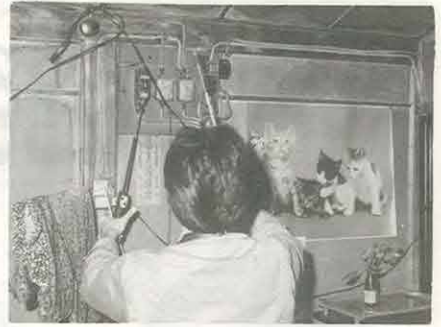
お宅はだいじょうぶ?

〜独居老人電気器具巡回サービス〜

北電遠軽営業所の所員が、十月十四日、町内の独居老人宅を巡回し、電気配線診断や蛍光灯の取り替えなどの電気器具点検サービスを行いました。

これは、北電が十月を「こんには旬間」として設定、この旬間の行事の一環として実施したもので、町内十六軒の独居老人宅を訪れました。





巡回サービスを受けたお年寄りは、それぞれ所員から電気の正しい使い方、注意事項などの説明を受け、電気についての認識を新たにしておりました。

明るい町づくりをめざし

防犯灯新設

宝くじ助成事業の

一環として

この程、町道佐呂間三十号から体育館の間に、十四箇所西富中谷さん宅からスキー場ロッジの間に、四箇所、佐呂間中学校から町道北六線道路の間に、四箇所、町道佐呂間八線道路に、二箇所の合計二十四箇所に防犯灯が設置されました。

これから日増しに日没が早くなる時期を迎え、青少年の非行



防止など、犯罪のない明るい町づくりをめざし、町が宝くじ助成事業の一環として新設したものです。

第十七回老人研修会

第十二回高令者スポーツ大会

十月四日、第十七回老人研修会と第十二回高令者スポーツ大会が町総合体育館で開催されました。

この研修会とスポーツ大会はお年寄に益々元気ですごしてもらおうと行っているものです。

午前中は、金子利久氏(留辺薬町社会福祉協議会会長)による「年齢をとるということ」と題した講演が行われ、参加者者は熱心に聞き入っていました。

また、引き続き、アトラクシ



ョンとして、オホーツク歌練会によるカラオケを楽しみました午後からは、まちにまつたスポーツ大会。

選手を代表して、北区の山原米吉さんによる、力強い選手宣誓に続き、競技が開始されました。

選手たちは、ゲートボールリレー、尻圧測定、ジャンケンリレーなどに、我れを忘れて熱中していました。

また、参加したお年寄は、みんな満足そうな顔をしておりました。来年も元気で参加してください。

なお、スポーツ大会の結果は次のとおりです。

優勝 富武士・若里・北

準優勝 朝日・富丘・武士

三位 共立・栄・啓生

第五回サロマ湖

駅伝競争大会

十月十日、体育の日、町体育協会主催による第五回サロマ湖駅伝競争大会が行われました。

この日は、変わりやすい天候で、雨も降り、悪コンディションでしたが、町内十チームが参加し、役場前を午前十時にスタート、浜佐呂間、富武士、若里等を通過、ゴールの役場前までの七区間、四十三・五キロで健脚を競い合いました。

レースは、「高校陸上部」が浜佐呂間までリード、幌岩で「役場ゆつくり走ろう会」にトップをうばわれましたが激しい風雨の中、デットヒートを繰り広

順位	チーム名	時間
1位	高校陸上部	2:54:51
2位	役場ゆつくり走ろう会	2:58:04
3位	浜佐呂間走友会	3:01:13
4位	知来青年団	3:12:55
5位	栄 A	3:13:27

区間	ラッパ賞
1区間	郡山守(高校陸上部)
2区間	渋谷力(栄 A)
3区間	川端英一(浜佐呂間走友会)
4区間	岡山重和(役場ゆつくり走ろう会)
5区間	富田進(高校陸上部)
6区間	大川真幸(高校陸上部)
7区間	湯浅茂夫(役場ゆつくり走ろう会)

げ、ついに旧浪速小学校付近でぬき返し、そのままトップでゴールイン。
大会新記録で初優勝を飾りました。
なお、各チームの成績、区間最高記録は、別表のとおりです。



北海道社会貢献賞を受賞



西 喜 作 氏
(若 里)



片 平 俊 男 氏
(知 来)

昭和六十一年度の北海道社会貢献賞を、「国民健康保険事業功労者」として片平俊男氏が、また、「自治功労者」として西喜作氏が、それぞれ受賞されました。

片平俊男氏は、永年に亘り、本町の国民健康保険運営協議会委員、五十四年より会長として国民健康保険事業に尽力され、今回の受賞に至ったものです。

西喜作氏は、永年に亘り町議会議員・議長として地方自治の振興・発展に貢献され、今回の受賞となりました。

受賞されたお二人には心からお祝いを申し上げますとともに今後も地域発展のため一層のご活躍をご期待申し上げます。

火災予防標語・ポスター

コンクール入選者発表

秋の火災予防運動の一環として遠軽地区広域組合管内小中学校児童生徒を対象に火災予防ポスター及び標語を募集し、次の方々が入選しました。

●標語の部

消防協会網走地方支部遠軽分会
分会長賞

・火遊びは、とてもあぶない、いのちとり

佐呂間小三年 大須田隼人
・火事だけは、出さな出さなみんなのちがい

若佐中三年 長岡 美雪
遠軽地区防火管理者連絡協議会
会長賞

・小さな火、油断の心が、大きな火

佐呂間中二年 杉本しのぶ
遠軽地区危険物安全協会会長賞
・寝タバコが、平和な家庭を、こわしちゃう

佐呂間中一年 日沼 真琴
優良賞

・火のしまつ、けしてももう一ど、たしかめよう

佐呂間小三年 秋本 るみ
・火のもととは、さわっちゃいけない、火事のもと

●ポスターの部

遠軽地区広域組合管理者賞
若佐中二年 阿部みちこ

佐呂間小三年 相田英里子
・小さな火、早くみつめて、けしておこう

仁倉小三年 鳴海 優一
・火事の火は、みんな知らないおそろしさ

佐呂間小四年 藤田 有紀
・母さん、しっかり台所の、火の始末

佐呂間中一年 庭田 一美



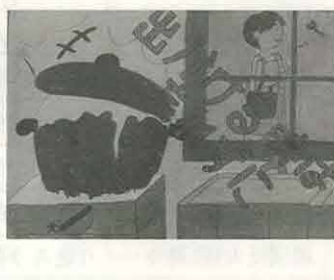
遠軽地区危険物安全協会会長賞
若佐中二年 五味志津江



若佐中二年 山口 幸美



若佐中二年 田村 直美



優良賞
若佐中一年 湯本 恭子

お知らせ

町や関係機関からの
お知らせ、行事の案内をのせています。

運転免許証

更新時講習会

▽日時 十二月五日(金)
午後六時から

▽場所 町民センター集会室

※講習は、有効期限(誕生日)の一年前から受講できます。

更新手続きは、有効期限の一月前からです。

なお、受講される方は、免許証、筆記用具をご持参下さい。

(交通安全協会佐呂間支部)

家屋の異動届を

しましょう

固定資産税は、毎年一月一日現在、町の固定資産課税台帳に登録されている事項に基づき当該家屋の所有者に課税されます

家屋の異動(売買、取り壊し贈与、相続)があっても、異動届がなければ課税台帳を修正することができません。

異動のあったときは、早めに役場財政課資産税係へ届け出をして下さい。

なお、年内に登記が完了するものについては、届け出の必要はありません。

(財政課資産税係)

年末資金の

準備はお早めに

商品仕入れ、ボーナス資金、買掛金、手形決済などの年末資金を必要とされる方は、お早目にご相談下さい。

▽融資額

二千七百万円以内(特定設備の場合四千万円以内)

▽融資期間

・運転資金 五年以内
(必要に応じて七年以内)

・設備資金 十年以内
(特定設備資金十五年以内)

▽利率 年六・四パーセント

但し、融資期間が運転資金で五年、設備資金で十年を超える場合は、金利が若干上乗せとなります。

▽保証人

原則として一名以上必要です
このほか、業種や資金の使いみちにより、四千万円まで利用できる制度もありますので気軽にご相談下さい。

詳しくは、商工会及び国民金融公庫北見支店(☎〇一五七一二四一四一一五)までお問い合わせ下さい。

心配ごと相談及び

人権相談所開設

社会情勢の変化により、近年社会的、家庭的な諸問題でお悩みの方の対策として、心配ごと悩みごと相談及び人権相談所を開設いたしますので、お気軽にご相談下さい。

▽期 日 十一月二十八日(金)

▽会場及び時間

社会福祉会館 午後一時から午後三時三十分まで

▽相談内容

生活、身上、財産問題相談
その他心配ごと相談

▽相談員

釧路地方事務局北見支局
人権擁護委員
(佐呂間町社会福祉協議会)

国民健康保険の加入

脱退の届け出は十四日以内に

世帯主の方は、家族の健康保険の資格に異動(他の健康保険に加入、または脱退など)があ

つたときは、必ず十四日以内に役場へ届け出て下さい。

次のようなときは必ず十四日以内に届け出を

その他	国保を脱退するとき		国保に加入するとき	
	このようなとき	手続きに必要なもの	このようなとき	手続きに必要なもの
世帯主や氏名が変わったとき 保険証をなくしたとき(または汚れて使えなくなったとき)	町内で住所が変わったとき	印鑑・保険証	他の市町村から転入してきたとき	印鑑
	世帯主や氏名が変わったとき	印鑑・保険証	他の健康保険を脱退したとき	印鑑・他の健康保険を脱退した証明書
世帯主や氏名が変わったとき 保険証をなくしたとき(または汚れて使えなくなったとき)	世帯主や氏名が変わったとき	印鑑・保険証	他の健康保険の扶養家族からはずれたとき	印鑑・扶養家族からはずれた理由の証明書
	世帯主や氏名が変わったとき	印鑑・保険証	子供が生まれたとき	印鑑・保険証
世帯主や氏名が変わったとき 保険証をなくしたとき(または汚れて使えなくなったとき)	世帯主や氏名が変わったとき	印鑑・保険証	生活保護を受けなくなったとき	印鑑・保護廃止通知書
	世帯主や氏名が変わったとき	印鑑・保険証	他の市町村に転出するとき	印鑑・保険証
世帯主や氏名が変わったとき 保険証をなくしたとき(または汚れて使えなくなったとき)	世帯主や氏名が変わったとき	印鑑・保険証	他の健康保険に加入したとき	印鑑・国保の保険証・他の健康保険の保険証(未交付のときは加入したことを証明するもの)
	世帯主や氏名が変わったとき	印鑑・保険証	他の健康保険の扶養家族になったとき	印鑑・保険証
世帯主や氏名が変わったとき 保険証をなくしたとき(または汚れて使えなくなったとき)	世帯主や氏名が変わったとき	印鑑・保険証	死亡したとき	印鑑・保険証
	世帯主や氏名が変わったとき	印鑑・保険証	生活保護を受けるようになったとき	印鑑・保険証・保護開始決定通知書
世帯主や氏名が変わったとき 保険証をなくしたとき(または汚れて使えなくなったとき)	世帯主や氏名が変わったとき	印鑑・保険証	退職者医療制度の対象になったとき	印鑑・保険証・年金証書(国民年金証書を除く)
	世帯主や氏名が変わったとき	印鑑・保険証	町内で住所が変わったとき	印鑑・保険証

(民生課保健衛生係)

網走支庁税務課からのお知らせ

個人事業税第二期分の納期限は十二月一日です

●個人事業税
法令で定められている事業の所得に対して課税される道税です。

●主な事業

商店などの物品販売業、アパート経営などの不動産貸付業、人を雇って行う水産業や畜産業、開業医などの医療・歯科医療などがあります。

●納税通知書

今月は、第二期分の納期です。納税通知書は、既に八月に送付しておりますので、お手元の納付書をお確かめのうえ、納期限までに納めて下さい。

●料理飲食等

消費税について

行楽の秋、そして年末へといくからは、旅行での宿泊、行楽や忘年会などの飲食などの機会が多い時期を迎えます。

別表

区 分	免 税 点
飲食店、旅館等における飲食休けい	1人1回の料金が 2,500円以下
旅館、ホテルにおける宿泊及びこれに伴う飲食	1人1泊の宿泊料金が 5,000円以下 - 宿泊における追加料理夜食の料金が 2,500円以下 - 昼食の料金が 2,500円以下
食券を買うようになっている食堂	1品の料金が 1,000円以下
仕出し・出前	1人分の料金が 2,500円以下

(注) キャバレー、バー、料理店には免税点がありません。

そこで、料理飲食等消費税について説明しましょう。

●料理飲食等消費税

バー、飲食店、旅館などを利用した方が料金の10%を税金として支払い、お店の経営者が一ヶ月まとめて翌月、道に納めるものです。

なお、料金が別表の金額以下のときは課税されません。

●公給領収証は必ず受け取りましょう

バー、飲食店、旅館などの経営者は、この税金を受け取ったときは、公給領収証をお渡しすることになっています。

この公給領収証は、税金が確実に納められる証拠となりますので、必ず受け取りましょう。

納税には便利な

口座振替を

道税を納める方法には、便利な口座振替制度があります。

納期限になるとあなたの預金口座から自動的に納められますので、日中お忙しい方や共働きの方には、とても便利です。

なお、詳しくは、網走支庁(北見・紋別各税務事務所)へお問い合わせ下さい。

昭和六十二年

職業訓練短期

大学校学生募集

▽募集学科・定員

生産機械科、金属成形科、電子科、電気科、自動車科、印刷技術科、室内造形科
各料定員二十名 男女問わず

▽応募資格

高校を卒業した方(来年三月卒業見込みの方を含む)または、これと同等以上の学力を有すると認められる方。

▽募集日程

願書受付 六十二年一月十九日～二月七日

試験日 六十二年二月九日

試験地 本校、函館市、旭川市、釧路市

合格発表 六十二年三月二日

入学手続 六十二年三月九日～三月二十三日

▽試験科目

・数学：数学Ⅰ、代数幾何基礎解析

・理科：物理(理科Ⅰの分野を含む)

・英語：英語Ⅰ・Ⅱ

・受験料等 一万二千元

・入学金 不要

・授業料 年間十四万円(六十二年度現行)

▽奨学金制度

月額 二万五千円(自宅外通学)の技能者育成資金貸付制度有り

▽学生寮

希望者は選考の上、男子のみ入寮可
寮費は月額約三万五千円(三食付き)

▽資料請求

返信用封筒(週刊誌大)に二百四十円切手を貼り、住所氏名を記入して次のところへ請求して下さい。

〒〇四七-〇二

小樽市銭函三丁目一九〇番地

北海道職業訓練短期大学校

学生課

☎〇一三四-六二一三五五三

▽許可店を示す看板



消費者のみなさん

お米は、この看板のあるお店からお買求め下さい。

(許可看板のない店で売られている米は品質等が保証されない違法な販売です)

社会教育だより

町民講座 受講生募集!

料理教室 一、二、

教育委員会では、「家庭に
お母さんの味を、料理で家庭にコ
ミュケーションを」と、次に
より料理教室（ニココース）を開講
致します。お誘い合せの上ご参
加下さい。

ニココースとも、受講料は無料
募集定員二十名、締切り前でも
定員になりしだい締切ります。

一、お正月料理

お宅に新しいお正月料理を二
品増してみませんか？、きつと
家族のみなさんに喜ばれること
と思います。

期日 十二月六日（土）

午後一時より

場所 町民センター調理室

講師 江戸つ子 武田 勉氏

材料費 五〇〇円（当日徴収）

締切 十二月二日

二、クリスマスケーキ

クリスマスケーキのつくり方
を学習し、家庭でお子さんと、
楽しいケーキづくりをしてはい
かがでしょうか。より楽しいク



昨年の料理教室より

リスマスパティができるかも

期日 十二月十三日（土）

午後一時より

場所 町民センター調理室

講師 生活改良普及員

材料費 四〇〇円（当日徴収）

締切 十二月八日

申込みは、電話で教育委員会

社会教育係まで

文化講演会

豊田泰光氏来町

教育委員会、佐高PTA主催
の文化講演会を、次により開催
致します。話題豊富な豊田氏を
お迎えしての講演会です。お誘
い合せの上、ご来場下さい。

期日 十二月十日（水）

午後六時開場

午後六時三十分開演

場所 町民センター集會室

入場料 無料

演題 未定



講師 略歴

昭10・2 水戸市にて出生

27 水戸商遊撃手として

28 甲子園出場・選手宣誓

28 西鉄ライオンズ入団

28 パ・リーグ新人王獲得

29 パ・リーグ優勝

31 パ・リーグ首位打者獲得

同年から三年間巨人を倒

来町

し日本一となる。
中西、大下等とクリンナ
ップを形成、投の稲尾と
共に、知将三原のもと、
西鉄黄金時代を築く。
コーチ兼選手として国鉄

昭38

「幼児を持つ親の集い」

大研修室満員の盛況

家庭教育の重要性が叫ばれて
いる中、もう一度自分の家の家
庭教育を見直していただこうと
教育委員会、幼稚園、保育所が
主催して十月二十四日、町民セ
ンターにおいて「幼児を持つ親
の集い」が開催されました。
当日は六十数名の父母が参加
東京家庭教育研究所の川越淑江
先生のお話を、熱心に聞いてい
ました。

先生は二児を育て上げた経験
を通し、母親が幼児に与える影
響、特に母親の幼児の接し方で
様々な弊害を生み、取りかえし
のつかない結果をもたらす、と
力説されていました。

二十四時間幼児と接している
母親の影響は恐ろしいほどのよ

スワローズに入団

現役を引退、ラジオ解説

者に就任、評論家活動へ

近鉄バファローズコーチ

ラジオ、テレビ解説者として

復帰、スポーツ紙にも健筆を

ふるい、現在に至る。フジテレビ・プロ

野球ニュースでお馴染みの方です。

44

47

48



知らなかったサロマを一つ発見！

「親子で郷土学習を」をテーマに広報九月号で参加者を募集した社会教育の新規事業「親子ふれあい教室」が、九月二十三日に実施されました。



サロマスに見入る参加者

今年の「親子ふれあい教室」は、社会教育バスで佐呂間漁組サロマス養殖場、浄水場、森永乳業佐呂間工場、佐呂間町農協カボチャ工場の五箇所を見学し説明を受けました。参加した親子のほとんどが、実際に自分の目で見るのは初めての所が多く、佐呂間町についての見識をまた新たにしました。

参加した小学生は、当日配布されたしおりびつりに、それぞれの施設の仕組みや特徴を記録し、見学の成果を家にもって帰りました。最後になりましたが、各関係機関の皆様にはお忙しい中、快くご協力くださいまして、厚くお礼申し上げます。

「郷土を巡る会」終了

新しいサロマを発見

教育委員会では、自分の住んでいる町をもっと知っていたらこうと、本年度から開催した「郷土を巡る会」は、十月十日終了しました。

参加者は十数名と、少ない参加ながら熱心な方ばかりで、漁

組ではホタテの採苗から出荷までの話を聞き、加工場やホタテの耳づくり作業を見学、森永では牛乳から脱脂粉乳やバターができる過程、作業用ロボットの「モリちゃん」の作業ぶりを視察農協カボチャ工場では、選別作



カボチャ工場を見学する参加者

業を見学し、午前の部を終了。

午後からは知来尚和牧場へ、バスに同乗した町産業課長の町内牧場の歴史や概要を開き、広大な牧場で美味い空気を吸い込み、サロマス養殖場へ。養殖場ではたくさんのサロマスに大喜び。大きなサロマスの跳び跳ねる様子や、今年生まれたばかりの稚魚の愛くるしい泳ぎに驚嘆していました。

参加者の中から「サロマにこんな所があったの!!」、「もっとたくさん参加すればよかったのにね」という声が多くでいていました。

来年は又別の所をまわること計画しています。多くの方が参加されますよう、お待ちしております。

☆ゴールドリーグ☆

順位	チーム名	勝	敗
1	栄 モ ン キ ー	19勝	1敗
2	農 協 場	17勝	2敗
3	役 場	17勝	3敗
4	ロ ッ キ ー	13勝	5敗
4	農 協 S S	14勝	6敗
6	ゴールデンラッツ	13勝	6敗
7	佐呂間スターズ	12勝	6敗
7	トロイーズ	12勝	6敗
9	林 産	10勝	8敗
10	ファングス	10勝	9敗
11	ラスターズ	8勝	10敗
12	ドラカターズ	7勝	12敗
13	佐呂間中学校	7勝	13敗
13	パンブキンズ	6勝	12敗
13	全林野みなも	6勝	12敗
16	ドアーズ	6勝	13敗
17	ダンディーズ	5勝	14敗
17	エラーツ	5勝	14敗
19	パイレーツ	5勝	15敗
20	クエッションズ	4勝	16敗
21	ポストレタックス	3勝	16敗



よろこびのチャレンジナイン

★シルバーリーグ★

順位	チーム名	勝	敗
1	チャレンジ	14勝	1敗
2	ラスターズ	12勝	2敗
3	パワー	10勝	4敗
4	トラーズ	10勝	5敗
5	プレイボーイ	7勝	8敗
6	コンドル	7勝	9敗
7	ピクトリー	6勝	9敗
8	イーグルス	2勝	14敗
9	ハッピー	0勝	16敗

チャレンジ

V3達成

シルバリーグでチャレンジが二年連続で三回目の優勝を遂げました。

同チームは、前回優勝のプレッシャーをはねのけ、コンドルチームに一敗したものの十四勝一敗一分けの好成績で優勝しました。

なお、先月号でお知らせしたとおり、両リーグの最終結果は次のとおりです。

ぼくとわたしの作品

今月は、知来小学校のお友達作品を紹介致します。



四年 木村 睦美

一字一字ていねいに、おさえ方のしっかりした作品になりました。



六年 北出 健太郎

筆のうち込み方に気をつけて書いています。うかんむりの左はらいに注意しよう。



三年 川村 昭博

お話の本を読んで、空を飛ぶてんりゅうに感動したようですが色や形によくあらわれています。



五年 川村 知広

商店の中や、まわりの様子がこまかい筆のタッチでみごとに表現されています。

交 差 点

▶昭和61年交通事故発生状況

(10月末現在)

発生件数	9	(12)
死者	2	(0)
負傷者	7	(14)

()内60年同期

▶交通事故死ゼロ300日目標

達成日 昭和62年8月28日

▶昭和60年度交通安全標語入選作

シートベルト、しめろあなたの命づな
(佐呂間小 鈴木 友和)

急いで命を落とすよりゆずる心と
待つ心 (知来小 片平 明子)

お父さんシートベルトが家族の心
(佐呂間中 野村 理恵)

ベビーフェイス

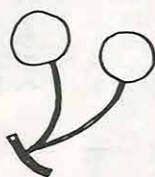


仁倉 室井 俊紀さん

長女 かつゆき 克如ちゃん

昭和六十一年十二月十七日生

我家の長男 克如です。
愛想良しで、さしずめ室井家の笑い袋と言ったところ。
一歳上の姉、歩の溺愛を受け、泣いたり、笑ったり、日増しに男の子らしい、やんちゃ振りを見せてきます。
コマシヤルならずとも、「腕白でもいい!! 丈夫に逞しく育って欲しい」とは、家族の一致した願いです。



編集室

十月号十一ページまちの話
題十二ページ各地区敬老会、十八ページ寄付の欄中に誤りがありましたので、深くお詫び申し上げますとともに訂正させていただきます。

●十一ページ

正し渡辺由紀子

●十二ページ

誤し渡辺由起子

へ浜佐呂間の写真が、へ仁倉の写真でしたので、次のとおり浜佐呂間地区敬老会の写真を掲載致します



●十八ページ

正し橋本 スギ
誤し橋本 セキ

国立小樽海員学校 生徒募集!

ご寄付
ありがとうございます

近代化船を動かす技術を学び
高卒同等の資格が得られる国立
小樽海員学校の生徒募集が、次
の要領で実施されます。

▽募集人員 本科約三十名

▽修業年限 三年

▽入学資格

昭和四十三年四月二日から昭
和四十七年四月一日までの間
に生まれた方で、中学校卒業
以上(六十二年三月卒業見込
みの方含む)

▽願書受付

六十二年一月十日～二月十日

▽試験日

六十二年二月十五日

▽試験地

小樽市、札幌市など道内八市

▽特典

卒業時高校卒業同等資格が得
られる他、卒業後二年以上の
海上実歴を経て、海技従事者
国家試験の四級海技士受験の
とき、筆記試験が免除されま
す。

※詳しいことは、次のところま
でお問い合わせ下さい。

小樽海員学校教務課

☎〇一三四一五四―二二二二

▽香典返しを廃して

●社会福祉協議会へ
(亡母利世さん)
啓生 直井 義市さん
(亡父松太郎さん)
北 野地 教明さん
(亡夫悦三さん)
若 佐 橋本 スギさん
(亡父初郎さん)
浜佐呂間 佐々木昭一さん
(亡妻秀子さん)
若 佐 大沢 桂さん
(亡夫富久一さん)
知 来 笈口 たまさん
(亡母キミコさん)
幸 町 歳永 昇正さん
(亡養母松田ヨシノさん)

若 佐 田村 實さん
(亡父喜左エ門さん)
若 里 菊地 泰男さん
(亡夫利喜三さん)
中 國 佐伯 君子さん
(亡父正蔵さん)
西 富 佐藤 栄敏さん
(亡母アヤノさん)
永代町 本田 達夫さん
(亡夫勝さん)
幸 町 戸梶アイ子さん
●若佐老人クラブへ
(亡妻秀子さん)
若 佐 大沢 桂さん
(亡養母松田ヨシノさん)
若 佐 田村 實さん
●武士老人クラブへ
(亡母若野さん)
武 士 佐々木一三さん
●佐呂間老人クラブへ
(亡父正蔵さん)
西 富 佐藤 栄敏さん
全快祝を廃して
●社会福祉協議会へ
宮前町 宇佐美伴子さん
●富武士老人クラブへ
富武士 池野新一郎さん
富武士 渡辺マサエさん
富武士 斉藤 喜作さん

▽その他

●社会福祉協議会へ

西 富 北上ヨシエさん
宗教法人普明会教団高岡支部

●町立図書館へ

永代町 清治千代子さん
永代町 大崎 富美さん
永代町 今井 行さん
佐呂間町 建設業協会
佐呂間町 商工会 婦人部
新生日本協議会 総本部
防 衛 庁

●特別養護老人ホームへ

●寄贈

●奉仕

●慰問

●の

●八

●洲

●森 富雄さん

●佐呂間 日赤奉仕団

●の

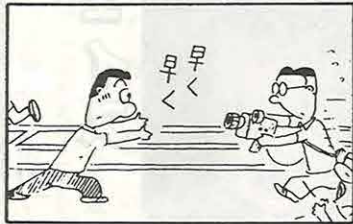
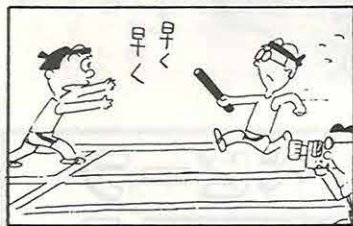
●八

●洲

さわやか

君

西村 宗



私たちのまち

		(前月比)
人口	8,426	(-29)
男	4,073	(-13)
女	4,353	(-16)
世帯数	2,596	(-3)

10月31日現在